

4月23日 <sup>ようぜがだき</sup>用瀬クライミング広場(備中町)  
ボルダリング競技会を通じての交流会



ボルダリングに挑戦

用瀬クライミング広場で「第8回岩戸開き in 用瀬ボルダリング競技会」(高梁クライミング協会主催)が開催されました。当日は家族連れなどの多くの人でにぎわいました。競技では、会場に設置されたボルダリングの壁に子どもたちが挑戦するなど、一生懸命に頑張る姿が見られました。

4月23日 落合ふれあい公園(落合町)  
落合ふれあい公園まつり



ミニSLを楽しむ子どもたち

快晴のなか、「落合ふれあい公園まつり」(高梁商工会議所落合支部主催)が行われ、多くの人でにぎわいました。会場では、ミニSLやソフトグライダー飛ばし大会などの楽しいイベント、また、ステージでは子どもたちのダンスや神楽が披露され、来場者は暖かい春の1日を楽しんでいました。

4月15日 たかうね桜の森公園(宇治町)  
国際姉妹都市 トロイ市公式訪問団来高



桜の苗木を記念植樹

国際姉妹都市であるアメリカ合衆国オハイオ州トロイ市から公式訪問団が訪れました。宇治町のたかうね桜の森公園で桜の苗木を植樹し、さらなる交流を続けていくことを誓いました。その後、宇治地域市民センターで地域住民と昼食を味わいながら交流しました。滞在中一行は、市内企業や高梁市図書館などを見学しました。

4月5日 有漢生涯学習センター前  
<sup>つなしまりょうせん</sup>綱島梁川先生を顕彰する心を新たに



綱島梁川顕彰碑移転除幕式

有漢社会教育センターの用途廃止に伴い、「綱島梁川顕彰碑」を有漢生涯学習センター前に移転しました。綱島梁川は、有漢町出身の明治期を代表する思想家・倫理学者で、多くの著作を残して34歳で没しました。綱島梁川顕彰会では今回の移転を機に、より一層の顕彰活動を行おうと、記念碑の前で決意を新たにしました。

5月5日 うかん常山公園(有漢町)  
第10回 紙ひこうき大会



さあ、遠くへ飛んでいけ～!

「第10回紙ひこうき大会」(NPO法人夢風車うかん事務局主催)がうかん常山公園で開催されました。当日は約260人が参加し、子どもたちは風向きを確認しながら一生懸命投げていました。紙ひこうきが遠くへ飛んで行くと会場から大きな歓声が上がっていました。会場内には焼きそばやおこわなどの屋台、竹馬やけん玉などの昔の遊び体験があり、多くの人でにぎわいました。

5月5日 高梁市図書館  
来館者数が20万人を突破!



20万人目の来館者の小林さんへ記念品の贈呈

高梁市図書館の来館者数が5日、オープンから約3カ月で20万人を突破し、早くも年間目標に達しました。20万人目の入館者は、広島県福山市から訪れた小林さんで、花束、記念品の贈呈が行われました。2月4日のオープン以来、さまざまなイベントが行われており、市民の図書館として定着しつつあります。多くの人々が来館されています。

4月23日 コミュニティハウス田原荘一帯(備中町)  
田原の春を揚げよう会



大勢の人でにぎわう会場

山菜などをその場で天ぷらにして味わう「田原の春を揚げよう会」(田原地区コミュニティ協議会主催)が開催されました。参加者は、周辺の山林などを散策しながらタラの芽やコシアブラ、タケノコなど数十種類を集めました。会場では、事前に採っていた山菜と一緒に揚げた天ぷらが振る舞われていました。来場者は、揚げたての天ぷらうどんやご飯に乗せて味わっていました。

4月16日 弥高山公園(川上町)  
春らんまん! 弥高つつじ祭



「備中たかはし伝えたい!」を委嘱された森川敏行さん

川上町弥高山公園で、「春らんまん! 弥高つつじ祭」(川上町観光協会主催)が開かれました。会場には、こんにゃく入り焼きそばや酒蒸しまんじゅうなどの屋台が並び、ステージでは、葛城ユキさんの歌謡ショーやアコースティックインストデュオ「さらさ」のミニライブが行われ、大いに盛り上がりました。また、「さらさ」の森川敏行さん(川上町出身)に、10人目の「備中たかはし伝えたい!」を委嘱しました。